

## 平成 27 年度 委託研究開発成果報告書【公開版】

## 1. 研究開発課題名と研究開発代表者名

事業名		革新的技術による脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト
研究開発課題名		大規模脳画像解析とヒト一霊長類トランスレータブル脳・行動指標開発にもとづく精神・神経疾患の病態神経回路解明（脳画像計測を用いた気分障害の神経回路病態の解明）
機関名		国立大学法人広島大学
研究開発 担当者	所属 役職	医歯薬保健学研究院 准教授
	氏名	岡本 泰昌

## 2. 研究開発成果の内容

## ① 気分障害の脳画像、血液、臨床データ収集と解析

中核拠点や臨床研究総括チームの指導・監督の下、新たに広島うつ病研究ネットワークの所属する協力医療機関より対象症例、健常者のエントリーを行い、気分障害患者および健常者の脳画像、血液、臨床データの追加収集を行った。気分障害の脳画像は複数の施設の協同で voxel-based method 解析を行い、気分障害の脳皮質構造の異常を明らかにした。

## ② 賦活課題を用いた fMRI 研究およびそのネットワーク解析

うつ病患者と健常者を対象に、2 種類の賦活課題を用いた fMRI 研究およびそのネットワーク解析から、気分障害の中核徴候のうち、意欲に関連する神経回路を明らかにした。